

英語圏の文学・文化を知り、英語で自在に表現する。

Point
1

英語を学び、言葉だけでなく異文化を深く知る。

英語を通じて世界とヒトを理解する

立正大学では、英語の「音」「形」「構造」「意味」「運用」「歴史」等を専門的に学ぶ「英語学」、そして幅広い視野と異文化理解を養う「英米文学・文化研究」の領域で学ぶことができます。

1 言葉の構造や意味を学ぶ

言語学の観点から英語を追究。言葉の背景にある規則性を理解し、古い英語の特徴を知り、英語の仕組みを学びます。

学びのキーワード | #言語学 #英語学概論 #リスニング
#リーディング #ライティング #文法

2 イギリス文学とその歴史を学ぶ

古典から現代までのイギリス文学とその歴史を、古英語期から20世紀までの重要な詩・演劇・小説をとおして学びます。

学びのキーワード | #イギリス文学史 #ルネサンス期 #古典主義
#ロマン主義 #ヴィクトリア朝時代

3 アメリカ文学とその歴史を学ぶ

古典から現代までのアメリカ文学とその歴史を学修。植民地時代から20世紀までの多彩な作家・作品をとおして特性を理解します。

学びのキーワード | #アメリカ文学史 #植民地時代
#リアリズム文学 #モダニズム文学

4 英語圏の文化や社会背景を学ぶ

イギリスやアメリカの歴史、伝統、芸術、文化等から、英語をコミュニケーション手段とする社会の背景を学びます。

学びのキーワード | #宗教 #食文化 #映画 #音楽 #性 #人種・移民

英語を用いて創造してきた文学、音楽、映画、演劇、それらを生み出す人々の文化、思想、社会、歴史、さらには人種・移民問題、ジェンダーとセクシュアリティ、戦争、宗教等、さまざまなテーマにおける学びをとおして、人間と言葉の関わり、さらには人間そのものの理解を深めていきます。

Point
2

英語コミュニケーションスキルを修得できる。

目的に合わせたカリキュラムが組める

英語を「読む」「聞く」「書く」「話す」という実践的なスキルを、段階的に身につけることができます。

1年次の必修科目から、苦手分野の克服や得意分野の向上等をめざし、目的別にさまざまな科目を開設。日常的な場面から、スピーチ、ビジネス、アカデミズムまで、将来に役立つ英語の使い方が身につきます。



カリキュラム

学びたいという想いに応える英語環境

2年次以降はより発展的な英語の修得をめざし、時事英語やビジネス英語等の科目でコミュニケーションスキルを磨きます。ネイティブ教員の担当科目では、すべて英語で授業を行います。さらに英語試験TOEIC®やCASECの対策および受験、海外留学や語学研修の参加サポート、大学主催の英語スピーチコンテストにおける指導等、英語をより身近に、学生たちが積極的に学ぶことができる環境を整えています。



卒業基準単位数: 124 教養的科目: 22 専門科目: 102

※2023年4月1日入学者の場合。

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	実践的な「英語力」を磨く 英語力を高める科目で、実践的なコミュニケーション能力を養います。	専門領域やゼミナールで学びを深める 専門領域をはじめ、ゼミナール形式のクラスで発表をする等、専門的に学んでいきます。	専門領域を選択し追究 専門領域に合わせて選ばれた「英語英米文学セミナー」で、関心のある領域を追究していきます。	テーマを決めて卒業論文を作成 4年間の最終専門である卒業論文は、自ら論題を設定し文献や資料を調べ、考察して執筆します。
選択必修科目	• 学修の基礎 I • 基礎英語 I • 基礎セミナー I • コピィーター • 情報処理の基礎 • Brush-up Reading1 • Brush-up Reading2 • Brush-up Reading3 • Brush-up Writing1 • Brush-up Writing2 • Pre-Seminar1 • Pre-Seminar2	• Brush-up Grammar1 • Brush-up Grammar2 • Brush-up Listening & Pronunciation1 • Brush-up Listening & Pronunciation2 • Brush-up Oral Communication1 • Brush-up Oral Communication2 • 英語基礎問題1 • 英語基礎問題2 • 英語史1 • 英語史2 • 英語文学問題1 • 英語文学問題2 • 英語文学問題3 • 英語文学問題4 • Brush-up Reading1 • Brush-up Reading2 • Brush-up Reading3 • Brush-up Reading4 • Brush-up Reading5 • Brush-up Reading6 • Brush-up Writing1 • Brush-up Writing2 • Brush-up Writing3 • Brush-up Writing4 • Brush-up Writing5 • Brush-up Writing6 • Current English1 • Advanced Writing1 • Advanced Writing2 • Advanced Reading1 • Advanced Reading2 • Academic Writing1 • Academic Writing2 • Favorite English1 • Favorite English2 • Creative Writing1 • Creative Writing2 • Business English1 • Business English2	• Pre-Seminar3 • Pre-Seminar4 • Current English1 • Advanced Writing1 • Advanced Reading1 • Advanced Reading2 • Academic Writing1 • Academic Writing2 • Favorite English1 • Favorite English2 • Creative Writing1 • Creative Writing2 • Business English1 • Business English2	• 演劇文化表現研究1 • 演劇文化表現研究2 • 演劇文化表現研究3 • 演劇文化表現研究4 • Advanced Oral Communication1 • Advanced Oral Communication2 • Public Speaking1 • Public Speaking2 • Favorite English1 • Favorite English2 • Creative Writing1 • Creative Writing2 • Business English1 • Business English2
選択科目	• TOEFL® & TOEIC® English1 • TOEFL® & TOEIC® English2 • Advanced English Comprehension1 • Advanced English Comprehension2	• TOEFL® & TOEIC® English3 • TOEFL® & TOEIC® English4 • 比較文化1 • 比較文化2 • イギリスの社会と文化1 • イギリスの社会と文化2 • アメリカの社会と文化1 • アメリカの社会と文化2	• 理論文学1 •児童文学2 •ヨーロッパ文化研究1 •ヨーロッパ文化研究2 •翻訳入門 • 文学と思想 • 文学とギリシア・ローマ神話	

※学部間相互履修制度がある学部もあります。詳細は各学部へお問い合わせください。 カリキュラムは変更される場合があります。

Point
3

読解力や表現力の向上に、学びの場が豊富。

✓ 英語力と共に実践的な力を鍛える

1年次から4年次までとおして、少人数の演習科目を開設しています。自分が疑問をもった事柄について文献を調べ、文章を的確に読解し、内容や自身の考察をレポートやプレゼンテーションとしてまとめ、文章だけでなく口頭でも論理的に表現できるようにします。これらの能力は大学での学びを超え、社会に出てからも必要とされるものです。



✓ 興味を刺激する英語文化に触れる

教室以外にも学びのフィールドを広げ、一部のゼミでは課外活動を実施。美術館や博物館、資料館、文化施設等を訪問して海外の芸術や歴史・文化に触れたり、劇場でシェイクスピア等の演劇を鑑賞したりすることで、興味・関心・学修意欲をさらに高めていきます。教室では得ることのできない、貴重な体験です。



私にできること、やりたいことを、立正大学が気づかせてくれた。

私は立正大学に入学時、自ら学ぶということに対して消極的で、恥ずかしながら単位を落すこともありました。ですがコロナ禍でオンライン授業メインの学修環境でも、先生が送ってくれた音声を繰り返し聞いて英語の発音の練習ができたこと、大英博物館のオンラインツアーを体験できたりと、立正大学の先生方は私たちを全力でサポートしてくれました。それで私の情熱にも火が灯り、大学主催の英語スピーチコンテストに出場して入賞したり、授業以外でも美術館等に足を運んで海外の文化に触れたりと、以前の私からは考えられないくらい積極的になりました。ゼミでは黒人差別と多文化共生をテーマにしています。

卒業後は英語教員として働く予定ですが、それはゼミで学んだ多文化共生の考え方、「自分と違うから排除するのではなく、受け入れ尊重する」という姿勢、そして何より、私自身が変わることができた大学での体験を、次世代の子どもたちに伝えたいと思ったからです。

文学部 文学科 英語英米文学専攻コース クラーク記念国際高等学校出身

VOICE

学生インタビュー

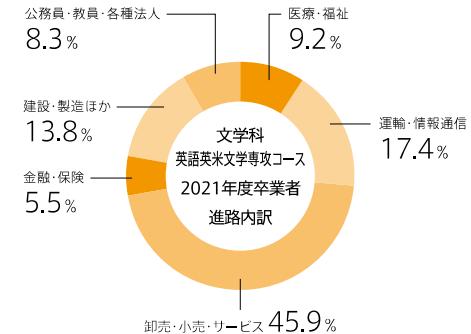


文学科(英語英米文学専攻コース)独自の就職サポート

毎年、社会人として活躍する卒業生を大学に招き、学生時代にどのような学びを重ねたか、留学等でどのような体験をしたか、さらに就職活動や現在の仕事について等、貴重な話を聞ける機会を設けています。

教職、公務員、観光、IT、商社等、さまざまな業種で働く先輩たちの話は、学生たちの具体的な将来のイメージにつながり、今後に必要な準備を効率的に進めること

が可能となります。



卒業論文テーマ

- シェイクスピアの「から睡ぎ」における男性中心社会
- 「ビーター・バン」と「不思議の国のアリス」における児童観の比較
- ヘミングウェイの「老人と海」における「ライオンの夢」解釈
- 「ちびくろサンボ」に見られる人種差別問題と文化多様性の実現
- ヴィクトリア朝女性のファッション研究
- アメリカにおける同性婚の歴史
- 「グリーンマイル」と人種差別
- 「ファイト・クラブ」における理想化された自己と自己破壊
- 日英語の構文と視点
- 代名詞用法における日英比較
- メタファーとメトニミー
- The Salvation of Human Beings in *Silas Marner*
- Nelly Dean the Narrator in *Wuthering Heights*
- A Study of Metaphor in English
- A Comparative Study of School Refusal
- A Study of LGBT Acceptance in America and Japan
- Slavery and the History of Gospel Music
- A Dancing Culture in England ほか

免許・資格

- | | |
|-------------------|----------------|
| 【教員免許】 | 【専門職】 |
| ■ 中学校教諭一種免許状(英語) | ■ 博物館学芸員(任用資格) |
| ■ 高等学校教諭一種免許状(英語) | ■ 図書館司書 |
| ■ 学校図書館司書教諭(任用資格) | |

- | |
|----------------|
| 【行政職】 |
| ■ 社会教育主事(任用資格) |
| ■ 社会福祉主事(任用資格) |

詳しくはP.16~P.18へ

進路・将来像

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ■ 出版・放送関連企業 | ■ 広告関連企業 |
| ■ 行旅・観光・ホテル関連企業 | ■ 教育サービス関連企業 |
| ■ 情報・通信関連企業 | ■ アパレル・ファッション関連企業 |
| ■ 民間企業全般 | ■ 大学院進学 等 |

詳しくはP.34へ